

復員經理業務便覧

昭和二一六
第三五軍司令部
正兵團經理部復員

復員業務ヲ整理片迅速ニ完了スル爲 復員者ニ直接關係アル給與等ノ經理業務ニ関シ内地陸機関ヨリ連絡ガアリマシタデ之ガ説明ヲ致シマス

一 正陸機ニ於ケル諸機関ニ就テ

祖國上陸後直ニ復護所ニ到着キ復員業務ヲ處理スルノデアリス 上陸後復護所ニ如何ナル機関カアルカト申シマスト別紙第一ニ示ス通ジ其ノ他復員經理部表所及ビ留守業務部留守宅渡係等ガアリマシテ復員業務ヲ擔任シテ居リマス 尚上陸後直ニ復護所ニ入陸スル患者 給與ハ一般復員者トハ別箇ニシテ給與ノ項(四)ニ述べマス通ジテハ 復護所ニ於ケル各機関ノ應當業務區分並ニ支給セラレマス

一人給與ノ種類金額品目数量等ニ就キ略述致シマス
ニ給與ニ就テ

一般事項

金錢糧秣被服算ハ受業務ヲ圓算ニスル爲ニ復員部隊ニ於テ別紙第一ニ示ス金錢給與票ヲ復員者ノ爲ニ作製シマス此 金錢給與票ハ未支給給與申告書ヲ兼スルモノデ且給與共通ニ必要ナモノデアリマス 此給與票ヲ作ッテ置ケバ後 仕事ハ非常ニ圓算迅速ニ出来ルデス

ニ金錢給與

給與擔任機関

金錢給與ハ建判部隊ト混成部隊(混判トハ建判部隊タル獨立混成軍何々部隊、如キ混成ノ意味デナリ)部隊ヲナサザル復員者又ハ二等者、集成ニヨリ形成セラレタル部隊固有名称キ部隊ヲ云ヒマストニ

二各人への支拂ハ金錢給與表ノ相當欄ニ金額ヲ記入捺印セシ
メマス

三金錢給與票(乙片)ハ本人ニ携行セシメ地方世話部ニ提出シ

同部ヨリ支給セラル諸給與金ノ支拂ヲ受ケマス

四支納官吏ハ別紙第五旅費支拂仕訳書ヲ作成シ決算証明

書類ト爲スト共ニ金錢給與票(甲片)ヲ仕訳書ノ附屬書類

トシテ提出シマス

五此際支納官吏ハ時ニ左記事項ニ注意シテ下サイ

(1)旅費支拂仕訳書ニハ必ず金錢給與票(甲片)ヲ添ヘテ提出シ

テ下サイ

(2)此際部隊ニテ發行セル金錢支拂証票ノ之ニ代ルベキ給與通

報ハ復レテ各人ヨリ引上テ上陸地ノ經理機關ニ提出ス

0671

ハ旅費支拂任取重目上給與通報ノ金額ハ必ズ合致スルコト

(三) 給與票給與通報中ノ諸事項記載ニ當ツテハ必ズ「イキ」又ハ筆ニ

テ明確ニ記載シ鉛筆ヲ用ヒ又ハ不明瞭ナル記載ヲ為ササルコト

(四) 給與票並給與通報ハ所定ノ點檢証印ヲ為シ給與通報ハ本

人ニ確實ニ傍行セシムルコト(之ヲ紛失セルトキハ地方世話部ニ於ケル諸

給與ノ支拂ガ受ケラレマセン)

口聯合軍ニ依ル沒收金七失金及沒收燒却経理業務書類ノ整理

一聯合軍ニ沒收セラレタル官金ノ處ニ置

(1) 聯合軍ヨリノ領收證(領收證ヲ徴シ得サリシ時ハ部隊長ノ保證書)

ヲ正副六部作製シマス

(2) 領收証書アルモハ「臨時軍事費」聯合軍収金」ノ目ヨリ辨別整理

(上陸迄ニ整理未了ノ分トス)ス

0672

④聯合軍ニ没收セラレ其ノ受領證アルモノハ別紙第六ノ要旨ヨリ復員大臣ニ報告スルト共ニ復員經理部長ニ報告シマス

⑤領收證ナクモイモノハ陸軍會計事務規程第九十五條ニ依リ復員大臣ニ報告シ認定ヲ得テ上亡失金ヨリ拂出整理シマス

⑥亡失金及經理關係書類ノ没收並燒却ニ伴フて處理ハ別紙第七條還上陸部隊決算業務算ノ處理要領ニ依リ處理致シマス

⑦共有金血兵金算ハ臨時軍事費歳入金トシテ處理シマス

⑧決算書類ノ引継及報告

一決算整理完結セル經理關係書類ハ其ノ引継受領法(別紙

第八)ト共ニ上陸地支局給與課ニ提出シテ下サイ

ニ其他要報告書類

⑨出納官吏及戦用品保管者ノ住所ニ関スル件(別紙第九)

(四) 調査事項 (別紙第十)

B 混成部隊

混成部隊ト其他部隊ヲ為サザル復員者ニ對スル個人金銭給
與ハ後護所給與課デ擔任シテ居リマス

混成部隊及部隊ヲ為サザル復員者團體共ニ金銭經理擔當者
ヲ復員者^數府ジ選定ノ上決定スルノデス(五〇名—一〇〇名ニ付經理
擔當者一名)

此經理擔任者が建制部隊ニ於ル出納官吏ト同様ノ主任者
以テ金銭ノ受領交付ノ業務ヲ處理スルノデス

尚經理擔當者ト其ノ世話ニ依リ金銭ヲ支給セラルモノトカ上陸地
下船名同一後護所ニ收容セラレナイトキハ金銭給與ガ不可能トナリ
スカラ經理擔當者ハ自分ノ擔當スル部隊ト分離シナイ様ニ船内

0674

又ハ上陸地ニ於テ船舶乗組員並援護局ニ十分連絡シテ
下サイ

3. 其他金銭ノ受領交付ノ要領ハ建制部隊ノ所ヲ建ベト通
實施シマス

0675

(三)

被服給與

A 被服給養の種類

被服班より概ネ在品目被服が支給セラレマス其の中冬ニ衣袴及冬外套
ハ現温不足ノ為現在ノ所但書ノ地区ニ歸郷スル者ニ限り支給シテ居リ
マス

尚部隊又ハ団体ニ於テ各人ノ着装被服並上陸地支給被服ノ品
種員数ヲ引上証明書(別紙十)ニ明確ニ記ス

左記

帽一服(上下)一襦袢袴下靴一靴又地下足袋一雨外套又
ハ外套一巻脚絆一手袋一雑囊一
但シ外套ハ北海道、沖繩、朝鮮、支那、滿洲、樺太、奥羽各縣
(青森、岩手、宮城、山形、秋田、福島)歸郷者ニ

0676

日被服、受領並支給要領

ハ受領部隊ハ別紙第十二示スルキ携行被服調書冬外套受領者
住所氏名一覽表

聯合軍被服及用品携行数量調書ニ各一部調製シテ送不足

數々送附者領上各人ニ支給シマス

此等ニ注意ヲ要スル事ハ聯合軍側ヨリ支給セラル被服ハ悉皆納

ラ要スル事デアリマス。若シ返納セズ着用シテ居ル事ヲ聯合軍側

ニ發見サレマスト処罰サレマス尚國內事情ノ關係上授護局ニ於テ被

服準備間ニ合ハサルトキハ支給品目ヲ變更スルハ製限セラル、コトガアリ

マス

ハ部隊被服返納受領が終ルト夫々別紙第十三示ス返納受領証

ヲ一部作製シ提出シマス復員者ハ被服給與通報(別紙第十四)ヲ受

0677

領シ評郷地 地方世話部提出シマス

(四) 糧食給與

A、糧食給與の種類

糧食研ヨリ外地引揚証明書(別紙第十五)外食券乾パン端書カ支給セラ
レシ其ノ定数定量ハ別紙第十六通テアリマス尚引揚証明書ニハ
因り地携行糧食並上陸地支給ノ糧食ノ品種類数量ヲ明確ニ記シマス

B、糧食受領交付

(1) 復員部隊ハ連ニ別紙第十七示ス部隊各人糧食携行中申告書并
當携行地区別調書ヨリ各部隊調製シ現品支給ヲ受ケ各人ニ支給

セマス

(2) 部隊ハ現品ヲ受領シミシタラバ領訖別紙第十八ヨリ一部提出シ復員
者ニ糧食給與通報(引揚証明書)裏面ニ記載ヲ交付シマス

(五) 患者ニ對スル給與

上陸後直ニ國立病院ニ患者ニ對スル金銭被服糧秣給與金
額目録量ハ一般復員者ト同様ナリトスルカ其取扱関シ復
員者ハ別個ニ病院當局ガ關係各所ト連絡シ上實施シ與トス
復員部隊ニ於テハ石ノ者ヨ除キテ業務ヲ処理シ又

尚ヒヨ得ス病院ニ送給シ居リシトカト者ハ一般戦災者ト同様ニ地方
廳ヲ取扱ツテ居リシカラシ病院ヨリ送給スル旨記入給與通報ヲ受

領シ同ノ廳ニ之ヲ提出スル事トナリ

~~三留守ノ業務留守ニ係ル業務一就~~

各上陸地ニハ留守業務留守ニ係ル派遣班々を常置セリテアリマス
留守是渡金ハ如何ナル様ニ取扱カ如何様ニ取理シテ居ツカ又上陸歸
郷後ハ如何ナル手續ヲシテバナラナイカ等ハ皆此処ヲ指導シテ耳マス

0679

四. 物品販賣所ニ就テ

援護所ニ物品販賣所カ設ケテテリ煙草、酒、其他日用品ヲ少量ナガラ
販賣シテ居リマス個人ニ販賣シマセンバテ部隊ニ於テ予メ同所ト打合
セ配給ヲ受ケルンデス

五. 質疑照會ニ就テ

復員者歸郷シタル後給與具ノ他ニ関シ疑問ガ起リ照會ヲ受ル場
合從來ノ例ニ依リマスト質問先ノ間違ソテ居タリ記入スベキ要件カ缺
除シテ居ルト爲調査ニ手間取リ或ハ全然不可能ノ事カ多クアリマ
シテ左ノ点ニ注意シテ照會シテ下サイ

質疑事項

照會先

- 一. 金錢給付通報ノ再発行又訂正
- ニ. 関スル事項

一. 上陸地ノ復員経理部出張所

0680

一、建制部隊ニ屬スル者

二、建制部隊ニ屬セザル者

三、軍事部復命金通帳及金票等外ニ上陸地、海運局

地ヲ待歸金ニ關スル事項

三、上陸留守者事務部留守宛關係ニ

三、留守宛送金ニ關スル事項

又ニ上陸地接護所内派遣班

四、戦地ニ於ケル未定領俸給賞與等四歸郷地地方世話部(上陸地ニ於テ發行

金錢給与ニ關スル事項

スル給与ニ報復行(事)

五、被服ニ關スル事項

五、接護所被服班

六、糧食ニ關スル事項

六、接護所糧秣班

七、人事功績遺骨各種証明書ニ

七、上陸地及局復員課

關スル事項

八、部隊留守業務等(事)ニ關スル書曰類調

八、上陸留守業務等(事)ニ關スル書曰類調

製等ニ關スル事項

上陸地留守者

0681

尚照會ニ付テ左記事項ヲ記入シテトサリ

(1) 旧所属部隊通稱号及固有部隊名官等級氏名要件

(2) 進級昇給年月日(給与關係ノ方)

(3) 戦地名(出発) 戦地出発年月日(内地) 陸年月日(復員年月日)

(4) 帰還第 次第 組(建制部隊ニ屬セサル者)

六 地方世話部ニ於ケル金銭給与上ノ諸件ニ就テ

(1) 上陸當月及翌月ニ互ル場合ノ俸給

俸給ハ上陸當月迄(解散カ翌月ニ及ブキハ當該月迄)

大東亜戦争給与令ノ定ムル所ニ依リ支給サレマス

尚昭和二十一年四月以降ノ上陸者ニ對シテハ昭和二十一年十二月以降ノ

戦地増俸ハ当然停止トナリテ居リマスガ「スマトラ」ハ依然ハ治安維持

持整^三備等ヲ提供シ、^二メニシテ、^一唐リマシタノデ、^二月分以降、^一戦地増俸ヲ
支給清ノ分ハ返納セサル様上司ニ上申申テアリマス

(二) 俸給、未拂及追給

(イ) 戦地ニ於テ俸給、未拂アル場合ハ上陸地ニ於テ交付セラレタ給與通報
ニ依リ支拂ハレマス若シ前記給與通報ヲ紛失等セル場合ハ支拂ハレ
コセンカラ給與通報ハ確實ニ保存シテ下サイ

(ロ) 上陸後進級シタル者ノ俸給給料等ノ計算ニ方ツテハ進級ナキモト
シテ進級前ノ額ニ依リ支拂ハレマス

(三) 諸手当

戦地ニ於テ支拂未了ノモノアルトキハ支拂ハレマス但シ昭和三年八月十五日終
戦)以來ノ該項ニ對スル者、戦手当軍装手当(終戦以前ニ既ニ軍装
ヲ整ヘアリタル者ヲ除ク)トシ官初任手当ハ支給停止トナリテ居リ、^二現在

0683

支給停止トナリテキル諸給与一覽表別紙ヲ十九号参照

(四) 賞與

(一) 昭和三十一年度未賞与一部繰上支給(昭三〇九二六陸番一〇三)

昭和三十年九月三十日現在、身分(同日進級シタル者ハ新額)

高等官(同待遇者俸給月額十割)

判任官以下(管外者)

(二) 昭和三十一年度未賞与(昭三〇、二二ニ陸番第一三〇七号) 昭和三十

年十月三十日現在ニ於ケル身分(十一月三十日迄額ニ変更ナリシ場合

ハ妻便後ノ給額) 高等官以下七十割

(五) 家族手当

家族手当 昭和三十一年十二月分カラ扶養家族一名當リ二百トナリ

ヲ居リマス

0684

七、新圖ハ共發行ニ就テ

先般金融緊急措置令公布ニ伴ヒ上陸地支所ニ於テハ
冊業務ハ左記要領ニ依リ処理サシテ居ラス

左記

一、前ニ述バマシタ通旅費支拂ハ一人ニ付准士官以上及軍屬五〇〇円
見習士官、下士官、兵ハ二〇〇円（無給傭託他省官吏ニハ支給シマ
セ）現金ニテ支拂ヒマス

二、右ノ他ノ諸給与金ハ地方世話部ニテ支拂ニスガ給与金ノ合計額
ガ五〇〇円ヲ超シマストキハ超過額ハ封鎖支拂ノ手續が採ララス

其ノ方悉ハ

封鎖支拂受領者各人ノ預入ヲ希望スル銀行別ニ預入金額及
預金名簿人ノ明細表ヲ附シ預入金額ノ小切手ヲ作製シ當

0685

該銀行毎ニ振出シマス註。各銀行ハ石小切手金額明細表ニ從
ニ各員ノ當該銀行本支店ノ封鎖預金ニ振込ミ各人ヨリテ預金
預金通帳ニ對スル整理ヲナシマス

ス郵便官署ニ預入ヲ希望スル者ニ付テハ日本銀行ヨリ郵便
貯金ヘノ振込ヲ利用スルニトシ各人各ヨリ括シ

(一)ニ準ジテ郵便官署ヨリ受領人トシ小切手ヲ振出スカ又ハ從來ノ貯蓄
獎勵ノ例ニ從ヒ出納官更支拂ノ際超過分ヲ引去リノ一括
封鎖貯金ヘ預入レ手續ヲ捺リマス但シ封鎖支拂ニ関スル事
務ノ都合ニ依リ逓信院ノ申越モアリ成ル可ク郵便官署ノ利
用ハ遊ケルコトニシテ居アラス

3.内地歸還復負者ニ對スル給与金ノ支給及之カ處理ハ左ノ通デス
1.上陸地支局ニ於テハ旅費ヨリ其地給与金ハ未支給トシテ

0686

未支給期間等ヲ明記シテ給付通報ヲ以テ地方世話部ニテ
處理シマス

口飯還地ノ地方世話部ハ右給付通報ニ基テ給付金ノ合計額ガ

五〇〇円ヲ超ユルモノヲ封鎖預金シマス

4. 留守宅送金又ハ隔地ニ在ル者ニ對スル送金支拂ハ現金支拂ヲ受

クヘキ五〇〇円迄ノ分ト封鎖支拂スヘキ五〇〇円ヲ超ユル分ト別箇ニ

支拂通知書又ハ台為替ヲ依製シマス

三月以降地方世話部ニ於テ三月分ヲ取纏メ留守宅送金ヲ

為ス場合八月割額五〇〇円迄ハ新券(現金)ニテ受領スルニテ

が出来マス

八 現地通貨ノ引換ニ就イテ

ノ構歸リ金ノ持校、准士官、五〇〇円見習士官、下士官、兵ニヨリ

0687

軍費^ハ圓日本銀行本支店又ハ同代理店(上陸地ニ至ルモ
ニ限ル)ニ於テ引揚証明書提示、上通貨交換証明書(預
証)ニ依リ拂戻ヲ受ケラレヌ

之回收証ニシテ持歸リ制限額ヲ超テキ、制限額迄返拂ヲ受ケ
ラヌ其制限超過額ハ特ニ許ササル迄モ拂不能ニス

九野戰郵便貯金ニ就キテ

一月末日以降ハ野戰郵便貯金通帳、携行ヲ許可サレテ居
ヌ其積戻制限度ハ、口内ヲ限度トシマスガ之ハ一船ニ封鎖

預金トナリマス

注意

ノ只今内地ニ於キマシテハ各種事情ノ大變換期ニアリマシテ規定
政廢、變更停止或ハ新規定ノ制定等、誠ニ朝令暮改デアリマ

0688

テ或ヒハ愈々皆採が内史ニ到着せらるニシタ。時ニ本使出見ノ内容
ニモ妻更がアルカ解りマセンガけ諒察ヨク候ヒミス
ス上陸后、歸郷旅費モ最速將兵共一律ニ三百円以内ト改正セラル
旨ヲトスニ先奉サレテ居リマス。奉考迄ニ

0689

援護所ニ於ケル諸機関 (馬堀援護所例)

庶務係

宿營係... 復員五日帯在間、宿營給養ニ関スル事項

復員課派遣班... 復員ニ関スル功績、恩賞、遺骨、遺留品外地軍輸送證明書、從章並ニ召集解除(除隊帰郷)證明書、兵舎給与停止證明書ニ関スル事項

馬堀援護所

給與課派遣班

建制部隊及非建制部隊復員者ニ対スル金錢給與並ニ經理圖書類、引継保管等ニ関スル事項

糧秣班

帰郷者、并當、外食券、外地引揚證明書日用品等支給ニ関スル事項

被服班... 帰郷者、被服給與ニ関スル事項

物品販賣班... 酒、煙草、日用品等、配給ニ関スル事項

右、外復員經理部留守業務部同留守宅復係、同東海運局郵便局等ヨリ、各出張所アリ、其、業務、概要左ノ如シ

記

一復員經理部出張所... 建制部隊、出張官吏(分任官)持帰リ、金三、対スル送受處理要領等

ニ関スル指導

二留守業務部出張所... 上陸部隊ニ対スル留守業務関係中人率ノ項ニ対スル書類調製

上、指導等ニ関スル事項

三 留年業務部留年定積^係撤遣班――留年定送^送送ニ関スル事項(一切)
四 南支海運高公送所――青島(電信)通牒等ニ関スル事項
五 郵便局出張所――郵便定積業務ニ関スル事項

0691

| (甲) (整理番号第幾) | | | | | | | | 金 銭 給 與 票 | | | | | | | | 昭和 年 月 日 | | | |
|--|----|----|-------|-----|----|----|---|--|-----|----|----|---|------|---|---|----------|---|---|--|
| 部隊名 | 姓名 | 階級 | 支給年月日 | 支給地 | 事由 | 氏名 | 印 | 支取年月日 | 支取地 | 事由 | 氏名 | 印 | 昭和 年 | 月 | 日 | 昭和 年 | 月 | 日 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 本票 (月額) 増 徴 (月額) 家族手当 (家族数) 諸加係 (等給月額) | | | | | | | | 昭和 年 月 日 昭和 年 月 日 昭和 年 月 日 昭和 年 月 日 | | | | | | | | | | | |
| 自昭和 年 月 日 自昭和 年 月 日 自昭和 年 月 日 自昭和 年 月 日 | | | | | | | | 至昭和 年 月 日 至昭和 年 月 日 至昭和 年 月 日 至昭和 年 月 日 | | | | | | | | | | | |
| 未受領額 未受領額 未受領額 未受領額 | | | | | | | | 未受領額 未受領額 未受領額 未受領額 | | | | | | | | | | | |
| 歸 納 費 被 服 裝 具 七 失 手 當 賞 賞 獎 | | | | | | | | 運 送 旅 費 運 送 旅 費 運 送 旅 費 運 送 旅 費 | | | | | | | | | | | |
| 運 送 旅 費 運 送 旅 費 運 送 旅 費 運 送 旅 費 | | | | | | | | 未 受 領 額 合 計 | | | | | | | | | | | |
| 全 額 全 額 全 額 全 額 | | | | | | | | 未 受 領 額 合 計 | | | | | | | | | | | |
| 領 受 人 姓 名 領 受 人 姓 名 領 受 人 姓 名 領 受 人 姓 名 | | | | | | | | 領 受 人 姓 名 領 受 人 姓 名 領 受 人 姓 名 領 受 人 姓 名 | | | | | | | | | | | |

1、本票は申告書に基づき受領証を兼ねるものとする。
 2、印は領受者の印とし、本人に於て記入するものとする。
 3、留保と誤り、欄外記入は、領受人住所氏名、本人記入するものとする。
 4、送金を受けるべき場所を誤り、領受人住所氏名、本人記入するものとする。
 5、本票は領受後、後継者へは、世帯主の印と、前受領者の印を捺すものとする。
 6、本票の片は整理番号を、連判部等に於て、本部隊の印を捺すものとする。
 7、本票は、再発行を禁ず。
 8、印は、捺すものとす。

6930 *

| 姓名 | | 職 | | 年 | | 日 | |
|------|----|------|---|------|---|------|--|
| 姓 | | 名 | | 年 | | 日 | |
| 姓 | | 名 | | 年 | | 日 | |
| 上陸機 | 昭和 | 年 | 月 | 分 | 給 | 日 | |
| | 昭和 | 年 | 月 | 分 | 給 | 日 | |
| | 昭和 | 年 | 月 | 分 | 給 | 日 | |
| 未受領額 | 昭和 | 年 | 月 | 分 | 給 | 日 | |
| | 昭和 | 年 | 月 | 分 | 給 | 日 | |
| 給與事項 | | 給與事項 | | 給與事項 | | 給與事項 | |
| 留弁宅 | | 金額 | | 金額 | | 金額 | |
| 渡金 | | 金額 | | 金額 | | 金額 | |
| 上陸機 | | 金額 | | 金額 | | 金額 | |

上記ノ通り報又、昭和年月日
 地方世話部出納官吏殿
 官氏名印

部取納使(上陸機) (去納官吏)

(甲) (整理番号) 金 銭 給 興 票 昭和 年 月 日

| | | | |
|-----------|---------------------|---------------------|---------------------|
| 部 署 名 | 官 階 | 氏 名 | 印 |
| 最 初 戦 地 | 戦 地 名 | 昭 和 年 月 日 | |
| 最 終 戦 地 | 戦 地 名 | 昭 和 年 月 日 | |
| 本 籍 地 | 最 寄 郵 便 局 | | |
| 戦 地 於 於 | 本 俸 (月 額) | 増 俸 (月 額) | 家 族 手 當 (家 族 数) |
| 受 給 給 興 | 昭 和 年 月 分 迄 | 昭 和 年 月 分 迄 | 昭 和 年 月 分 迄 |
| 上 陸 地 機 | 自 昭 和 年 月 至 昭 和 年 月 | 自 昭 和 年 月 至 昭 和 年 月 | 自 昭 和 年 月 至 昭 和 年 月 |
| 関 於 給 興 | 未 受 領 額 | 未 受 領 額 | 未 受 領 額 |
| 給 興 事 項 | 歸 郷 旅 費 | 被 服 裝 具 費 | 賞 金 |
| | 遺 骨 奉 還 旅 費 | | |
| | 自 三 | | |
| 留 守 宅 | 金 額 | 日 元 | 受 領 者 |
| 渡 金 | 周 始 年 月 日 | 昭 和 年 月 日 | 住 所 氏 名 |
| 調 製 年 月 日 | 昭 和 年 月 日 | | 備 考 |

一、本票は甲乙丙丁の四種あり、甲は戦地給興、乙は戦地給興、丙は戦地給興、丁は戦地給興。
 二、本票は戦地給興、戦地給興、戦地給興、戦地給興。
 三、本票は戦地給興、戦地給興、戦地給興、戦地給興。
 四、本票は戦地給興、戦地給興、戦地給興、戦地給興。
 五、本票は戦地給興、戦地給興、戦地給興、戦地給興。
 六、本票は戦地給興、戦地給興、戦地給興、戦地給興。
 七、本票は戦地給興、戦地給興、戦地給興、戦地給興。
 八、本票は戦地給興、戦地給興、戦地給興、戦地給興。
 九、本票は戦地給興、戦地給興、戦地給興、戦地給興。
 十、本票は戦地給興、戦地給興、戦地給興、戦地給興。

(乙) (整理番号) 金 銭 給 興 票 昭和 年 月 日

| | | | |
|-----------|---------------------|---------------------|---------------------|
| 部 署 名 | 官 階 | 氏 名 | 印 |
| 最 初 戦 地 | 戦 地 名 | 昭 和 年 月 日 | |
| 最 終 戦 地 | 戦 地 名 | 昭 和 年 月 日 | |
| 本 籍 地 | 最 寄 郵 便 局 | | |
| 戦 地 於 於 | 本 俸 (月 額) | 増 俸 (月 額) | 家 族 手 當 (家 族 数) |
| 受 給 給 興 | 昭 和 年 月 分 迄 | 昭 和 年 月 分 迄 | 昭 和 年 月 分 迄 |
| 上 陸 地 機 | 自 昭 和 年 月 至 昭 和 年 月 | 自 昭 和 年 月 至 昭 和 年 月 | 自 昭 和 年 月 至 昭 和 年 月 |
| 関 於 給 興 | 未 受 領 額 | 未 受 領 額 | 未 受 領 額 |
| 給 興 事 項 | 歸 郷 旅 費 | 被 服 裝 具 費 | 賞 金 |
| | 遺 骨 奉 還 旅 費 | | |
| | 自 三 | | |
| 留 守 宅 | 金 額 | 日 元 | 受 領 者 |
| 渡 金 | 周 始 年 月 日 | 昭 和 年 月 日 | 住 所 氏 名 |
| 調 製 年 月 日 | 昭 和 年 月 日 | | 備 考 |

上記 通 報 又 昭 和 年 月 日 部 隊 生 納 官 吏 (上 陸 地 出 納 官 吏)

地 方 世 話 部 出 納 官 吏 殿 官 氏 名 印

別紙第二

在外歸還軍人軍屬、金錢給與概見表

| 区分 | 受給者 | 支給内容 | 支給趣向 | 備考 |
|--------|-------------------------|--|--|---|
| 旅費 | 解散命令せられ 歸郷又ハ軍 人軍属 | 一 昭和三十二年未賞與一部 二 昭和三十九年未賞與一部 三 昭和三十九年未賞與一部 （昭和三十九年未賞與一部） 七号軍人一營外者ノミ） 軍属 | 地方世話部 ニ於テ精算ス | |
| 旅費 | 復讐三〇號 別紙第一 | 一 昭和三十九年未賞與一部 二 昭和三十九年未賞與一部 三 昭和三十九年未賞與一部 （昭和三十九年未賞與一部） 七号軍人一營外者ノミ） 軍属 | 地方世話部 ニ於テ精算ス | |
| 未支給俸給等 | 係給料戕地 増俸未受領 ノモノ | 一 内地復員、營月連ノ分ニシテ 給ス 二 戦地増俸ハ又那ニ於テハ臨時 手當及特別臨時手當ニ付テハ 其地ハ現在ノ在リトス 三 昭和三十九年未賞與一部 （昭和三十九年未賞與一部） 七号軍人一營外者ノミ） 軍属 | 一 運前部隊上陸 地ニ於テ帰還 部隊ヨリ 二 還成部隊ハ 給與課ヨリ | 三月以降上陸地ニ於テハ 准士官以上及軍属五〇日間 下士官以下ニハ四ノ一率排 ヲナシ他ハ地方世話部ニ 於テ精算ス |
| 未支給俸給等 | 係給料戕地 増俸未受領 ノモノ | 一 内地復員、營月連ノ分ニシテ 給ス 二 戦地増俸ハ又那ニ於テハ臨時 手當及特別臨時手當ニ付テハ 其地ハ現在ノ在リトス 三 昭和三十九年未賞與一部 （昭和三十九年未賞與一部） 七号軍人一營外者ノミ） 軍属 | 一 運前部隊上陸 地ニ於テ帰還 部隊ヨリ 二 還成部隊ハ 給與課ヨリ | 戦地ニ於テハ已チ得ガレ必 要ナル場合ノ外金錢 給与ノ一切実施セス |

0695

地方世話部所在地一覽表 (昭和二十一年二月一日現在)

| 復員部 世話部 | 所 在 地 | 復員部 世話部 | 所 在 地 |
|------------|------------------|------------|------------------------|
| 旭川 | 旭川市近文二線二番 | 中部 | 福井市市役所上町一六八 |
| 札幌 | 札幌市 | 中部 | 京都府京都市伏見 |
| 函館 | 函館市甲島町一二九 | 中部 | 滋賀大津市神出町百廿三 |
| 釧路 | 釧路市宮本町一 | 中部 | 奈良奈良市北平町字阿比浦前七六三 |
| 青森 | 青森市 | 中部 | 大阪大阪市東区東馬場町 |
| 岩手 | 盛岡市内丸五八、六 | 中部 | 和歌山和歌山縣神部郡妙手町 |
| 秋田 | 秋田市城中町四 | 中部 | 兵庫神戸市灘区上野通一丁目(神戸市内) |
| 山形 | 山形市番瀬櫻小路一〇五、二 | 中部 | 山形山形市神田町石付八丁目三番三軒(山形市) |
| 宮城 | 仙台市東二番地一七五 | 中部 | 廣島廣島市露町元住至兵庫橋路 |
| 福島 | 福島市本町四 | 中部 | 鳥取鳥取市東町一五〇 |
| 茨木 | 水戸市東区岩町東部第四部 | 中部 | 島根松江市朝日町二三 |
| 栃木 | 宇都宮市戸樂町一四九四 | 中部 | 山口山口市後河原松本一七四一 |
| 群馬 | (宇都宮陸軍病院内) | 中部 | 香川高松市船形町一四〇 |
| 群馬 | 高崎市高松町 | 中部 | 徳島徳島市藏本町 |
| 東京 | 目黒区上目黒八、四六一 | 中部 | 愛媛高知市大平町七一 |
| 山梨 | 甲府市右府中町二八 | 中部 | 熊本熊本市十津川町一 |
| 神奈川 | 横浜市西区老松町三二 | 中部 | 大分大分市大字大分一、六〇九 |
| 埼玉 | 浦和市常盤町四、三九、三 | 中部 | 宮崎宮崎市宮神町四一 |
| 千葉 | 千葉市椿木町 | 中部 | 鹿児島鹿児島市外環敷町 |
| 新潟 | 新潟市二葉町三、五九三二 | 中部 | 福岡福岡市薬院相割町六 |
| 長野 | 長野市相清水 | 中部 | 佐賀佐賀市松原町 |
| 愛知 | 名古屋市中区南外沼町 | 中部 | 長崎長崎市高城町練馬公園内 |
| 岐阜 | 岐阜市長良六本町三〇〇一 | 復員部 | 東京都牛込区若松町二二 |
| 静岡 | 静岡市大出町三番(縣立工業校内) | 復員部 | 高陸軍經理部校内 |
| 三重 | 三重 | | |
| 石川 | 金澤市下本多町三 | | |
| 富山 | 富山市名金二(本二越工場) | | |

留守業務部
千葉市小神台町
高陸軍高陸軍(一)校内

復員部
東京都牛込区若松町二二
高陸軍經理部校内

別紙第四

第 第

出納官吏任命、件通牒

昭和 年 月 日

第

部隊長

印

殿

當部隊出納官吏任命、通牒付印鑑相添へ通牒ス

左 記

| | | | |
|---------|----|------|----------|
| 資格 | 氏名 | 取扱科目 | 任命年月日 |
| 第 臨時分任官 | 部隊 | 一般會計 | 昭和 年 月 日 |

糊付

印鑑 ○

第 臨時分任官 陸軍

0697